

長期的なパフォーマンスに焦点

ベイリーギフォードは100年以上前に資産運用業を営むパートナーシップとして設立されました。その後、様々な面で世の中には変化が生じてきましたが、お客様のために長期的に優れた投資リターンを追求するという私たちの目標に変化はございません。

弊社のパートナー、そして従業員はお客様の要望に応えるために一丸となっています。株主の短期的な要求に耳を貸す必要がないパートナーシップという会社形態のもとで、私たちは責任を持って長期的な目標の達成を目指します。またパートナーシップは、独自の企業文化の醸成・維持にとって大きな役割を果たしており、その結果、有能な人材を引き付け、そして定着させることが可能となっています。

私たちは投機家ではなく長期投資家です。私たちの投資哲学では企業の成長性に注目します。また投資ユニバーサルはグローバルです。ファンダメンタルズ分析と独自のリサーチが、私たちが行うボトムアップによる長期運用の成功の鍵を握っています。運用チーム間の投資アイデアの共有、活発な討論は私たちの運用プロセスの根幹を成しており、ベイリーギフォードはエンジンバラを本拠に、この厳格で知的好奇心が湧くプロセスを実践しています。

これまでベイリーギフォードは内部成長を続け、資産運用業に成功してきました。私たちは、株式特化型、債券特化型、マルチアセット型の各種プロダクトを世界中のお客様に対して提供しており、運用・助言資産残高は約49兆3,854億円となっています。

代表顧客リスト

公的基金／団体

- California Public Employee's Retirement System
- California State Teachers
- PensionDanmark
- Public Service Pension Plan of Newfoundland and Labrador
- Cheshire West & Chester Council
- Korean National Pension Service

慈善団体／信託

- Fondazione Roma
- スーパーアニュエーション
- Australian Super Fund

一般企業 (年金等)

- INEOS Oxide
- NiSource
- The Vanguard Group

業務提携

- 三菱UFJ信託銀行

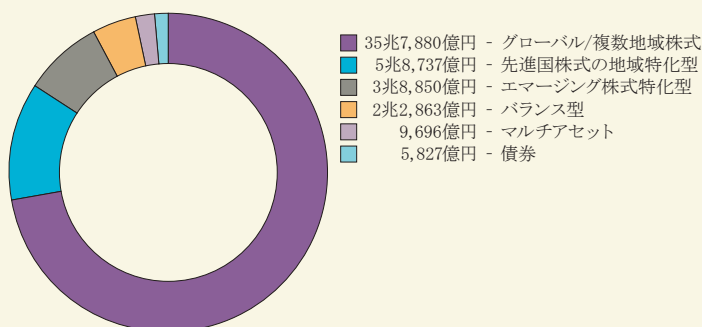
上記は主要顧客の一部です。尚、上記の掲載は当該顧客によるベイリーギフォード社のサービスに対する肯定的あるいは否定的見解を表明するものではありません。

ベイリーギフォードの特徴

運用哲学	長期的に優れたパフォーマンスを追究 成長株への投資 ファンダメンタルズ分析、独自のリサーチ ボトムアップによるポートフォリオ構築 厳選された銘柄への重点投資、高いアクティビシエア
顧客基盤	年金基金資産世界トップ20のうち10基金へ資産運用サービスを提供* 世界各国の727のお客様にサービスを提供 世代を跨いでお客様との関係を構築
パートナーシップ	平均勤続年数21年のパートナー46名が100%を保有 お客様の利益最大化が私たちにとって最も重要な目標 従業員数1,442名、うち運用担当者300名 安定性、質の高い経営、一貫性
株式運用	グローバル運用、地域特化型運用 1910年以來の株式運用の歴史
債券運用	1979年に債券特化型運用を開始

*出所: P&I/Thinking Ahead Institute (Willis Towers Watson) Global 300 Report, September 2019

運用・助言資産残高 (商品タイプ別)



四捨五入を用いているため合計と一致しないことがあります。

株式プロダクト

ベイリーギフォードはグローバル株式運用の長い歴史と実績を持っています。私たちのノウハウは、グローバル運用を行うインベストメント・トラスト（英国会社型投資信託）の永年に亘る運用を通じて培われてきました。具体的にはScottish Mortgage（1909年運用開始）およびMonks（1931年運用開始）です。私たちが最初に行った海外株式投資は米国の鉄道会社と新興国株式です。この生い立ちが私たちの運用哲学と運用プロセスを形成し、現在の運用組織へと発展したのです。

私たちは株価はファンダメンタルズに従い、持続的な利益成長は長期的に市場平均を上回るパフォーマンスに繋がると信じています。産業内で競争優位を持ち、優れた経営が行われている質の高い企業へ投資を行うことにより付加価値を高めます。そして厳格な企業分析の枠組を通じて銘柄選択を行います。

企業のファンダメンタルズに対する独自のリサーチが銘柄選択の根幹です。ベイリーギフォードではファンドマネージャーも大半の時間を企業調査に充当します。私たちの企業調査プロセスでは、市場平均を上回るリターン獲得の機会を、優れた経営陣と財務内容により、実際に利益成長に繋げることができると見込まれる企業を選別し、そうした企業の成長見通しの株価への織り込み度合いをチェックします。こうしたプロセスは規律を持って実践され、その結果、実効性のある企業評価が地域を問わず可能となります。

ベイリーギフォードにとって運用組織の構成は企業文化の中心です。各運用チームの権限やポートフォリオの責任は明確化されますが、チーム内外を問わず活発に討論を行い、投資アイデアを創出するように奨励されます。そして、こうした討論を通じて投資アイデアに対する確信度合いが高まり、運用担当者としての能力も高まるとの信念を持っています。

グローバルおよび複数地域を投資対象とする代表的な株式プロダクト

グローバルα

インターナショナルグロース、インターナショナルアルファ
インターナショナルオールキャップ（主に北米顧客向けプロダクト）
ロングターム・グローバル・グロース
グローバル・コア
ポジティブチェンジ

グローバル株式および複数地域株式を投資対象とするプロダクトの運用・助言残高は35兆7,880億円です。この大半は北米のお客様向けの運用です。ベイリーギフォードは北米で秀逸な海外株式運用会社として認知されています。日本では7種類のストラテジー（含：マルチアセット、地域・国特化型株式）で合計3兆548億円の運用・助言残高があり、私たちの商品の日本での販売は全てが三菱UFJ信託銀行グループを通じてのものであります。

地域（国）特化型プロダクト

米国株式

汎欧州株式
エマージング株式
日本株式（All Cap*、Japan Growth、Japanese Income Growth）
アジア（除日本、含エマージング）

ベイリーギフォードでは、地域別の株式運用に関するノウハウが、地域横断的なグローバル株式運用へと発展してきました。弊社では地域毎の投資アイデア創出においてもグローバルの視点を取り入れられます。私たちは日本株特化型ポートフォリオを1981年以来運用してきました。また汎欧州株運用では、英国株チームと欧州大陸株チームのそれぞれの強みが相俟って特徴のあるポートフォリオを構築します。

マルチアセット・プロダクト

いずれのプロダクトも、株式よりも低いボラティリティーで、魅力的なリターンの獲得を狙います。

マルチアセット

ダイバーシファイド・グロース*†
マルチアセット・グロース†
ダイバーシファイド・リターン**
マルチアセット・インカム†

債券プロダクト

ベイリーギフォードでは、特化型の債券ポートフォリオを30年以上に亘って運用してきました。また会社型投資信託のポートフォリオの一部としての債券運用は弊社が設立された20世紀の早い時期から行ってきました。私たちはアクティブ運用により比較的少数の銘柄への重点投資を行い、目標とする超過収益率を上回るアルファを狙います。私たちの運用プロセスではファンダメンタルズに焦点を当て、リスク調整後のリターン最大化を図るために市場横断的に銘柄選択を行います。

債券プロダクト

エマージング債券（現地通貨建）
ハイ・イールド

*Japan All Cap、ダイバーシファイド・グロースは新規のお客様への販売を中止しています。

**円、ドル、ユーロ、カナダドルを基準通貨とするプロダクトがあります。

†英ポンドを基準通貨とするプロダクトです。

機関投資家

海外の機関投資家のお客様が私たちのビジネスを近年牽引してきました。英国外の機関投資家が運用・助言資産残高に占める割合は64.5%となっています。

北米：米国及びカナダのお客様向けにそれぞれ38年間、30年間の長期に亘って資産運用サービスを提供しており、企業年金、公的年金、財団等、優良なお客様を幅広く擁しています。例えばCalSTRSやThe Vanguard Groupが挙げられます。

アジア：私たちは1989年以来、アジアで事業を展開しており、同地域で初めて獲得したお客様である三菱UFJ信託銀行に対して、今でもグローバル株式ポートフォリオ等を提供しています。日本以外の国では、豪州、ニュージーランド、シンガポール、香港、中国、タイ、韓国のお客様にサービスを提供しています。

欧州（除：英国）・中東：欧州大陸では数多くの大手年金基金や金融機関をお客様として擁しています。

英国：英国の年金基金はベイリーギフォードの運用・助言資産残高の15.3%を構成します。私たちはマルチアセット型、株式特化型、債券特化型の各種ポートフォリオを大手企業、地方自治体、慈善団体に対して提供しています。地方自治体向け資産運用サービスで業界トップクラスである他、AegonやAxa等、数多くの金融機関経由でもお客様にサービスを提供しています。

私たちは引き続き、運用・助言資産拡大の機会が豊富にある海外市場で、緩やかなペースでの事業拡大を目指します。また引き続き機関投資家、および個人の投資家の皆様への橋渡しである金融機関等との関係構築に焦点を絞って事業を展開していくつもりです。



ESG（環境・社会・ガバナンス）

私たちはお客様のための株式保有には権利と責任が伴うと考えます。同時に、環境・社会・ガバナンス（ESG）に対する姿勢は、企業の存続にとって非常に重要な要素です。こうした考え方の下、ベイリーギフォードでは企業調査の際にESGについても勘案します。アクティブ・マネジャーである私たちにとって、企業分析における経営陣の質（特に株主への姿勢）を評価することは非常に重要です。財務数値と併せて定性情報を分析すると経営陣の質についての洞察が可能になります。ESGは中長期的な案件である場合が多く、また私たちはお客様のために長期投資を行っています。こうしたタイムスパンを勘案すると、ESGに対する企業の姿勢はケース・バイ・ケースで検討を行うことが重要であると考えます。

運用・助言資産残高（顧客タイプ別）

顧客タイプ	残高
年金基金	23兆4,804億円
サブアドバイザー	11兆7,554億円
直接的な個人投資家	8兆9,198億円
ソブリン・ウェルス・ファンド	1兆1,982億円
慈善団体・寄附金・財団	9,845億円
保険会社	4,385億円
富裕層	3,575億円
その他	2兆2,510億円
合計	49兆3,854億円

四捨五入を用いているため合計と一致しないことがあります。

ベイリーギフォードの競争優位性

運用哲学および運用プロセス

ベイリーギフォードはアクティブ運用に特化した資産運用会社です。私たちは、確信度の高い少数精鋭銘柄によるポートフォリオを構築することにより、長期的に優れた投資リターンを狙います。

株式運用における私たちの信念は、市場平均を上回る持続的な利益成長は株価のアウトパフォームに繋がるといったものです。

債券ではファンダメンタルズ分析に重点を置いた、特徴のある運用プロセスが私たちの強みです。

運用プロセスの中心を成すのは、厳格なファンダメンタルズ分析と独自のリサーチです。

グローバル運用の歴史によって、私たちの考え方は育まれ、また距離をもって見ることで視界が良好になるという信念を持つに至りました。

ファンダメンタルズ分析に基づく厳格な運用プロセスおよび独自のリサーチは、深みのある運用ノウハウと相俟って、グローバルな投資機会の発掘を長期に亘って可能とします。

お客様へのフォーカス

ベイリーギフォードの運用プロダクトは、比較的少数の規模の大きい機関投資家のニーズを満たすことに重点を置いています。

既存のお客様の利益を最優先し、規律のある運用、そしてお客様への質の高いサービスの提供が確実となるように運用プロダクトによっては新規のお客様に対する販売を中止します。

資産運用の専門家としてお客様への最高水準のサービス提供に専念します。

重要情報並びにリスクに関する記述

本資料は、特定のお客様を意図して作成したものであり、御提供させて頂いたお客様限りで御使用頂きますようお願い申し上げます。本資料は個人のお客様を意図して作成されたものではありません。本資料は販売または勧誘を目的として作成されたものではありません。本資料に掲載されている投資情報は推奨や助言を目的としたものではありません。

三菱UFJベイリーギフォードアセットマネジメントリミテッド（以下MUBGAMといいます）は三菱UFJ信託銀行とベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッド（以下BGOといいます）との合弁会社で



会社形態による優位性

ベイリーギフォードのパートナーシップという会社形態は、大規模な資産運用会社には例が多くはありません。これにより、非常に有能な人材の採用および定着、資産運用業への専念が可能となります。

パートナーシップという会社形態により組織は安定し、またお客様との利害も高いレベルで一致します。

す。MUBGAMは英金融行為監督機構（以下FCAといいます）の認可を受け、かつ、その監督下にあります。

本資料は英国外のお客様に対して資産運用・助言サービスを提供するBGOにより作成されたものです。BGOはベイリー・ギフォードの100%子会社であり、BGOおよびベイリー・ギフォードは共にFCAの認可を受け、かつ、その監督下にあります。弊社が運用する全てのプロダクトに関して投資損失が発生する可能性があります。

本資料に掲載されている情報は、別途記載がない限りは、ベイリー・ギフォード社作成のものであり、また直近四半期末現在、円ベースの情報です。

Contact

David Henderson

Tel: +44 (0) 131 275 2792
Fax: +44 (0) 131 275 3975
email: david.henderson@bailliegifford.com

Kenichi Komiya

Tel: +44 (0) 131 275 2980
Fax: +44 (0) 131 275 3975
email: kenichi.komiya@bailliegifford.com

Baillie Gifford Overseas Ltd
Calton Square, 1 Greenside Row, Edinburgh EH1 3AN
Telephone +44 (0)131 275 2000 bailliegifford.com